

(様式3)

平成29年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立 第七中学校

本年度の指導の重点 (昨年度の成果と課題を踏まえて)	取組の概要(実施内容)	評価指標 取組指標(教師側指標) 成果指標(子ども側の指標)
○挑戦する教員の育成	分かる授業の展開、次期学習指導要領の内容に沿った今日的教育課題に積極的に取り組む教員を育成し、学力を向上させる。 荒川区・文部科学省の研究校の役割を果たしながら指導力を高める。	各教科において、次期学習指導要領に沿った視点をもった授業を全教員が実践し、大学教授級の講師から指導・助言を受け、授業改善を進める。 学校関係者評価において、学力の向上における取り組みの数値を5%向上させる。
○挑戦する生徒の育成	漢字・数学・英語、G-T E C受検をはじめライセンス取得、コンクール等の参加を奨励する。 また、キャリア教育を基盤として学力の向上を図る。	あらかわ寺子屋事業を活用して、補充授業と検定の指導を推進する。 また、G-T E Cを推進して生徒の変容を把握し三年目の研究のまとめに役立てる。 三検定ともに3級を取得する生徒を一昨年度の16名、本年度の準2級を取得する生徒を昨年度の2名を上回ることを目指し、学校関係者評価学力向上における取り組みの数値を5%向上させる。